

大阪難波 ↔ 近鉄名古屋
約2時間10分

特急停車駅

宇治山田
↑約10分
鳥羽
↑約25分
鵜方
↑約5分
賢島

2016年5月サミット開催

片道所要時間

- 片道所要時間

- 片道所要時間

- 証券コード：9041



アフターコロナの時代において、経営改革を一層推し進めるとともに、
新たな事業展開により持続的な成長を目指してまいります。



代表取締役会長 **小林 哲也**



代表取締役社長 **都司 尚**

» ごあいさつ

平素は、当社グループの事業運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このほど、第113期事業年度における第2四半期まで(令和5年4月1日から令和5年9月30日まで)の業績がまとまりましたので、各事業における最近の取り組みなどと合わせて、ご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間におきましては、昨年7月に

連結子会社とした株式会社近鉄エキспレスの業績が期を通じて寄与したほか、需要回復傾向を受け、運輸業、不動産業、流通業、ホテル・レジャー業でいずれも増収増益となりました。ウクライナ、中東等における地政学リスクの増大やエネルギー価格の上昇など、予断を許さない状況が続きますが、引き続き経営基盤の強化と収益の確保に努めてまいります。

» 今後の事業展開

今後の事業展開といたしましては、アフターコロナのグループ各事業の回復戦略に加え、国際物流業の期を通じた寄与により、経営基盤のさらなる強化を図ってまいります。こうした取組みを織り込んで中期経営計画を見直し、令和6年度の目標営業利益を従来の650億円以上から860億円以上といたしました。

具体的な取組みとして、伊勢志摩エリアにおける地域活性化を一層推進します。昨今の観光レジャーを取り巻く環境としては、アフターコロナでインバウンド需要の回復が期待されますが、観光地間の競争の激化が想定される状況にあります。当社グループでは大阪・関西万博などを追い風にお客様を近鉄沿線に誘致すべく、本年7月、重要観光地である伊勢志摩エリアにおけるグループ内レジャー事業の強化・連携を推進する中間持株会社「近鉄レジャークリエイト株式会社」を組成しました。また当社内に設置した「伊勢志摩支社」では、地域との連携の強化、事業情報の収集ならびにビジネス機会の探求を行います。この両者が両輪となって、地域の活性化を推進し、伊勢志摩エリア全体でのブランド力の向上に貢献してまいります。

さらに、大阪・関西万博を見据え、各交通機関の結節点となる大阪上本町駅の利便性向上を目的と

して、バスターミナルの改良や駅からの動線整備などを行います。令和7年の万博期間中は、同駅と万博会場を結ぶシャトルバスを運行し、会場へのアクセス向上を図ります。また、大阪メトロ中央線との相互乗入れを活かし、会場から近鉄沿線への観光需要の取込みを図ります。なお、大阪上本町については大阪都心の東の玄関口とすべく、それにふさわしい新しい時代の機能やサービスを盛り込んだ将来像の検討を進めてまいります。

また今後、人口減少や少子高齢化による労働力不足が各業界で一層深刻化すると想定されます。当社グループとしても、労働環境の改善、多様な人材の活躍を推進する施策を進めるほか、より少ない人数でのオペレーションを可能とするため、デジタル化・機械化の推進に取り組んでまいります。

なお、先般新型コロナウイルスワクチン接種に係る業務等の過大請求が発生した旅行業のグループ会社においては、失われた信頼の回復に向けて、人(意識)・業務・組織の改革を基本方針とする再発防止策を策定し、その着実な実行に注力しており、当社もこの取組みを支援してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年12月

伊勢志摩エリアにおける地域活性化の推進

TOPICS 01 新会社によりレジャー事業を強化
支援体制として「伊勢志摩支社」を設置

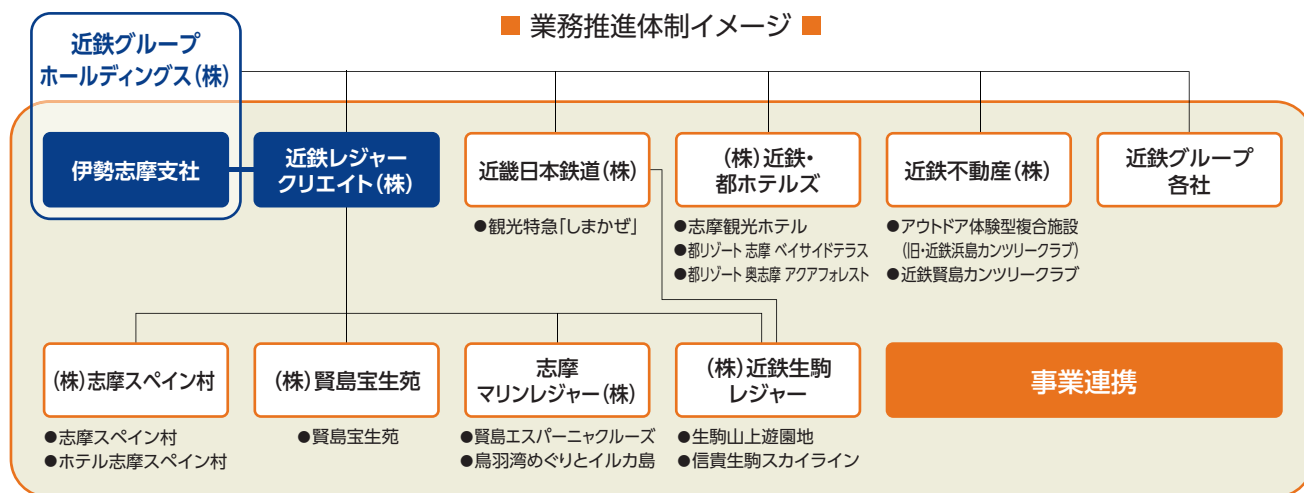
近鉄グループホールディングスは、近畿日本鉄道沿線の重要観光地である伊勢志摩エリアの活性化に一層注力するため、7月1日（土）付で中間持株会社「近鉄レジャークリエイティブ株式会社」を組成しました。さらに、伊勢志摩地区における近鉄グループのレジャー事業の強化および連携を推進するとともに、この活動を支援するため、6月27日（火）付で「伊勢志摩支社」を新たに設置しました。

「近鉄レジャークリエイティブ株式会社」と「伊勢志摩支社」が両輪となって、地域と協働しながらレジャーをはじめとしたグループ事業の強化および連携を推進することで、地域の活性化を推進し、伊勢志摩エリア全体のブランド力の向上に貢献してまいります。



▲ 志摩観光ホテル ザ ベイサイド

■ 業務推進体制イメージ ■



大阪・関西万博会場へのアクセス向上に向けた取り組み

TOPICS 02 大阪上本町駅のバスターミナル・駅等の整備
を実施します

近鉄不動産および近畿日本鉄道は、2025年「大阪・関西万博」を見据え、各交通機関の結節点となる大阪上本町駅の利便性向上を目的とし、バスターミナル・駅等の整備を実施します。整備の内容としては、2階バスターミナルのバス乗り場を3バースに増強するなど改良を行い、近鉄大阪線ホームから2階バスターミナルへの通路を新たに整備します。新設する通路には、鉄道・バスを利用されるお客さまの待合スペースや鉄道・バス情報をはじめとする案内機能も整備します。また、近鉄バスは大阪・関西万博の開催期間中、大阪上本町駅と万博会場を結ぶ万博シャトルバスを運行し、会場へのアクセス向上を図ります。

なお、大阪上本町駅のバスターミナル・駅等の整備については、近鉄グループの重点施策の一環として実施するものであり、引き続き上本町ターミナルの機能向上に向けた検討を進めてまいります。



▲ 1階新設通路（イメージ）



▲ 2階バスターミナル（イメージ）

03 近鉄グループホールディングスと生駒市が 包括連携に関する協定を締結

近 鉄グループホールディングスと生駒市は、9月1日（金）、沿線価値向上と持続可能なまちづくりの実現を目指し、「包括連携に関する協定」を締結しました。近鉄グループと生駒市のつながり・歴史は長く、これまでも沿線の住宅開発を中心にさまざまな分野で連携・協力してまいりました。

現在も近鉄グループは、生駒市内において、駅周辺のまちづくりや住宅開発、流通業、観光業など複数の事業を展開しています。今回の協定締結を機に、協力関係をより一層深め、人口減少や少子高齢化に伴う地域課題解決など、さらに多様な分野で連携を進めてまいります。



▲協定締結式の様子（左：都司社長 右：生駒市長）

04 あべのハルカスに 新施設「soranosu」が誕生

近 鉄不動産は、7月20日（木）、あべのハルカス17階オフィスエントランスフロアに、新施設「soranosu（ソラノス）」をオープンしました。「soranosu（ソラノス）」は、交流ゾーン、ワークゾーン、リフレッシュゾーンの3つのゾーンで構成されている多目的なエリアです。多様化する働き方のニーズに対応し、あべのハルカスで働く方々が自由な働き方を実現する場として、また、地域の方々の交流、リフレッシュの場としてご利用いただけます。「soranosu（ソラノス）」があべのハルカスに新たな彩りを加えています。



▲施設外観

soranosu

05 お客さまの安全・安心に向けて 車内防犯カメラを全車に設置します

近 畿日本鉄道では、列車内の安全性向上と犯罪の抑止を目的に、全ての車両への防犯カメラ設置を順次進めています。2028年度までに全車両（約1,900両）に設置することを計画しており、2024年度からは、カメラの映像や音声を運転指令などから遠隔で確認できるシステムの運用も開始する予定です。

また車内の緊急時に乗務員と通話ができる装置（非常通話装置）を1両につき1台から2台へ増設するほか、車両を連結して運用する際に、連結部から線路への転落を防止するため、先頭車に転落防止ほろを取り付けるなど、車両のリニューアル工事も併せて進めています。大阪線で本年7月25日（火）から運行を開始しており、けいはんな線を除く全線で順次、運行する予定です。



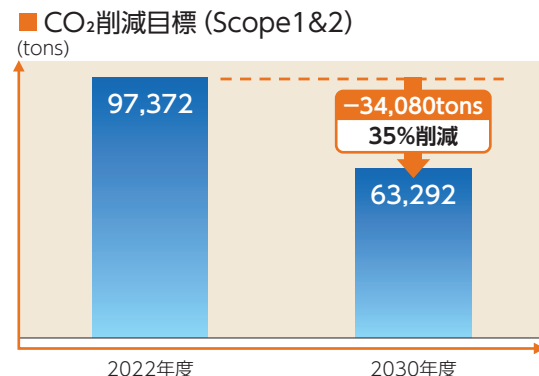
▲車内防犯カメラ



▲非常通話装置

06 KWEグループはCO₂削減目標を設定 SBTの認定取得を目指します

近 鉄エクスプレス (KWE) は、パリ協定「1.5℃目標」達成に向けて、CO₂排出量削減に関するKWEグループの中長期目標を設定しました。また、パリ協定に基づいた温室効果ガスの排出削減目標「Science Based Targets (SBT)※1」を認定する機関「SBTイニシアティブ (SBTi)※2」に対し、SBT設定を行う旨のコミットメントレターを8月に提出しました。今後、SBTの認定取得を目指し、CO₂排出量削減への積極的な取り組みを通じて、サステナブルな社会の実現への貢献、および持続的な成長と企業価値の向上を図ってまいります。



※1：パリ協定が求める水準と整合した、5年～10年先を目標年として企業が設定する温室効果ガス排出削減目標

※2：WWF (世界自然保護基金)、CDP (旧カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト)、WRI (世界資源研究所)、UNGC (国連グローバル・コンパクト) による共同イニシアティブ

TOPICS 07 「カフェチャオプレッソ&YAMATO BREWERY 奈良駅店」をオープン

近 鉄リテーリングは、「カフェチャオプレッソ&YAMATO BREWERY 奈良駅店」を9月20日 (水)、近鉄奈良駅改札外にオープンしました。近鉄リテーリングのオリジナルブランドである、本格イタリアンカフェ「カフェチャオプレッソ」と奈良のクラフトビール醸造所「大和醸造 (YAMATO BREWERY)」の初のコラボ店舗です。バリスタが淹れる本格エスプレッソと、大和醸造のクラフトビールを同時にお楽しみいただけます。観光途中のカフェ休憩の場や、お仕事帰りの疲れを癒やす場としてもふさわしい、落ち着いた空間をご提供します。



08 近鉄百貨店と不二家が共同開発した 新ブランド「Pekolicious」があべのハルカスに登場

近 鉄百貨店は、不二家とフランチャイズ契約を結び、新ブランドのスイーツ店「Pekolicious (ペコリシャス)」を9月27日 (水)、あべのハルカス近鉄本店にオープンしました。近鉄百貨店と不二家が新規ブランドの共同開発を行ったのは、今回の「Pekolicious (ペコリシャス)」が初めてです。不二家のロングセラー商品である「ペコちゃんのほっぺ」を店内で製造し、クリームやフルーツをトッピングするなどの店頭仕上げを加えた、ここでしか手に入らない限定スイーツを販売しています。今回のオープンにより、近鉄百貨店のフランチャイズ事業は21業種となり、今後は近鉄百貨店各店への展開も予定しています。



TOPICS 09 大阪・関西万博オフィシャルストア第1号店が あべのハルカス近鉄本店にオープン

近 鉄百貨店は、大阪・関西万博のオフィシャルストア第1号店を9月6日 (水)、あべのハルカス近鉄本店にオープンしました。「2025大阪・関西万博オフィシャルストア あべのハルカス店」では、大阪・関西万博公式キャラクター・ミャクミャクの商品をはじめとする公式ライセンス商品を販売しています。また、「ファミリー」をテーマに2025年の大阪・関西万博に関する情報発信を行うなど、開催に向けて機運の醸成に貢献。大阪・関西万博が待ち遠しくなるような売り場を目指してまいります。



10 「ホテル近鉄ユニバーサル・シティ」、館内全面リニューアル完成

近鉄・都ホテルズの「ホテル近鉄ユニバーサル・シティ」が、7月18日（火）、同ホテルの開業記念日に合わせて館内全面リニューアルオープンしました。3月には、エントランス、フロント・ロビー、レストランが先行オープン。さらに7月、フロアごとに4色の色で日本の四季・春夏秋冬を表現した新たな客室が誕生しました。「カラフル&ポップ」をコンセプトに、色彩豊かな活気あふれる空間で、全てのゲストにわくわく感を味わっていただけるホテルとして生まれ変わりました。



▲ エナジーポップ バンクベッドルーム



▲ ホテルロビー

11 志摩スペイン村、開業30周年アニバーサリーイベントを開催

2024年4月22日（月）に開業30周年を迎える志摩スペイン村では、2024年2月10日（土）から2025年1月13日（月・祝）までの332日間、アニバーサリーイベント「志摩スペイン村30周年 ¡Buen viaje!（ブエン ビアヘ）きっと再発見」を開催します。アニバーサリーのオープニングを飾り、10年ぶりの新規パレード「エスパーニャカーニバル“ブエン ビアヘ”」もスタートします。さらに、志摩スペイン村の新たな魅力を再発見していただけるさまざまなイベントをお届けしてまいります。



▲ 新パレードロゴ



▲ 30周年キービジュアル

12 クラブツーリズムが「ツアーグランプリ2023」ダブル受賞

クラブツーリズムは、（一社）日本旅行業協会が実施した「ツアーグランプリ2023」において、今年の応募総数116作品の中から「観光庁長官賞 海外旅行部門」「国内・訪日旅行部門 企画創造部門 グランプリ」をダブル受賞しました。いずれの賞においても、旅行会社ならではの優れた企画内容が高く評価されました。クラブツーリズムは、これからもお客さまに感動していただけるツアーを企画し、旅仲間との絆も深められる“価値ある旅”を積極的に展開してまいります。



▲「観光庁長官賞 海外旅行部門」



▲「国内・訪日旅行部門 企画創造部門 グランプリ」



13 三交イン伊勢市駅前「別館」Grandeに、「三重交通バス コンセプトルーム」が登場

三交インは、三重交通とのコラボ企画として、7月にオープンした『三交イン伊勢市駅前「別館」Grande』にて、8月19日（土）、三重交通バスをテーマにした「三重交通バス コンセプトルーム」をオープンしました。「三重交通バス コンセプトルーム」は、三重県各地を実際に約20年間走行していたバスの運転席ユニットを移設した客室です。ハンドル、方向指示器、サイドブレーキなどの操作も可能。また、運転席正面のモニターには伊勢市内を走行するバスの運転席から見える風景が放映されるなど、バスの運転士気分を存分に味わっていただけるお部屋です。



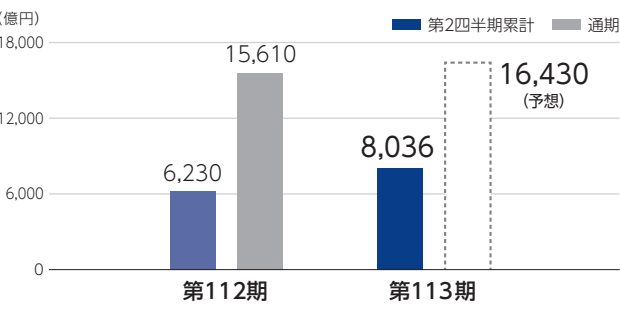
▲ 三重交通バス コンセプトルーム



▲ 運転席ユニット

営業収益

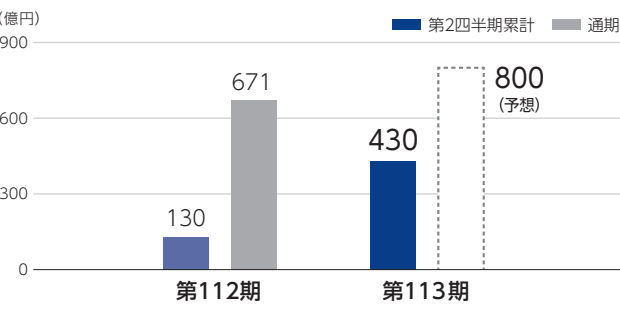
新型コロナウイルス感染症の影響が縮小して需要が回復傾向にあるほか、前年7月に連結子会社化した近鉄エキスピレスの業績が期を通じて寄与したことから、増収となりました。



※第112期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、第112期第2四半期に係る各数値については、この確定による見直し後の数値を記載しております。

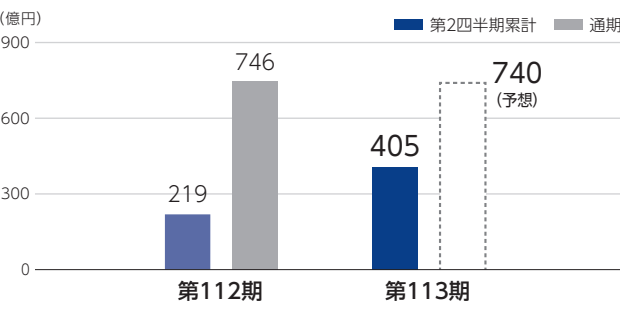
営業利益

各事業で増収増益となったほか、近鉄エキスピレスの連結子会社化により、増益となりました。



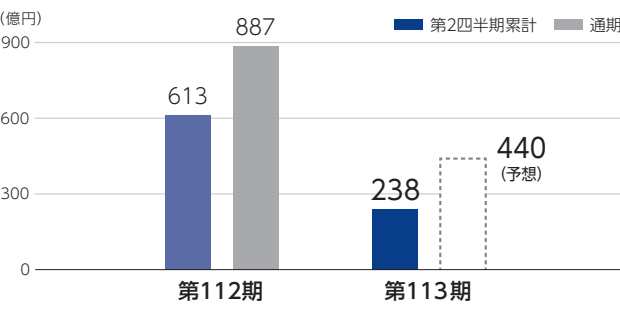
経常利益

前期に持分法適用関連会社であった近鉄エキスピレスの連結子会社化により、営業外損益で持分法による投資利益が減少しましたが、営業利益が増加したため増益となりました。



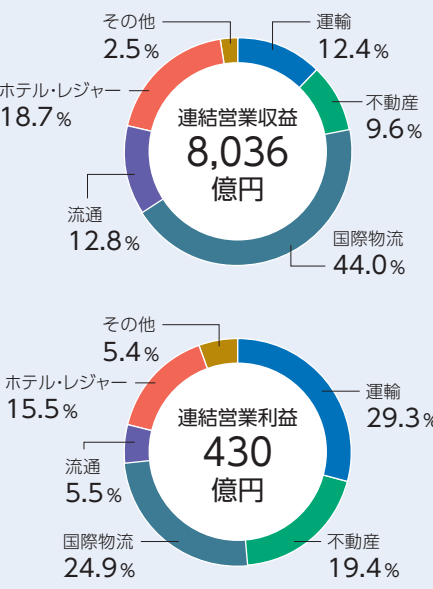
純利益

前期は近鉄エキスピレスの連結子会社化に伴い特別損益で段階取得に係る差益を計上していたこともあり、減益となりました。



※記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

事業別の概況 〈セグメント別構成比〉



運輸 48社
(うち、連結子会社 22社)

鉄軌道部門で、新型コロナウイルス感染症の影響が縮小して人流が増加し、定期、定期外とも回復傾向にあることに加え、本年4月に実施した運賃改定の効果もあったため、増収増益となりました。

〈営業収益・営業損益〉

期	営業収益	営業利益
第112期 第2四半期	875	30
第113期 第2四半期	1,024	127

※レジャー事業の再編に伴い、第113期第2四半期より、運輸業に含まれていた志摩スペイン村事業等の観光施設
※各事業の会社数には非連結子会社および関連会社を含んでおりますが、営業収益には非連結子会社および関連

不動産 13社
(うち、連結子会社 5社)

不動産販売部門でマンション分譲戸数が増加したこと等により、増収増益となりました。

〈営業収益・営業損益〉

期	営業収益	営業利益
第112期 第2四半期	762	75
第113期 第2四半期	792	84

国際物流 134社
(うち、連結子会社 127社)

近鉄エキスピレスの業績が期首より寄与したため、コロナ禍で高騰していた運賃の正常化に伴い販売価格の低下が進む中、輸送需要が低調に推移し航空貨物の取扱物量が減少しましたが、増収増益となりました。

〈営業収益・営業損益〉

期	営業収益	営業利益
第112期 第2四半期	2,339	14
第113期 第2四半期	3,630	108

事業を、ホテル・レジャー業の区分に変更しております。※各事業の営業収益の金額には、セグメント間の内部売上高等が含まれております。
会社を含んでおりません。

流通 13社
(うち、連結子会社 10社)

百貨店部門で来店客の増加等に加え、外商売上も高額品を中心に伸長したほか、ストア・飲食部門で観光需要の回復により駅ナカ店舗やレストラン等の利用客が増加したため、増収、利益計上となりました。

〈営業収益・営業損益〉

期	営業収益	営業利益
第112期 第2四半期	978	△0
第113期 第2四半期	1,054	23

ホテル・レジャー 36社
(うち、連結子会社 29社)

ホテル部門でインバウンド需要の急速な回復等により宿泊利用が大きく増加したほか、旅行部門でも旅行業以外の業務受託は減少したものの、国内旅行や海外旅行の需要回復により、増収、利益計上となりました。

〈営業収益・営業損益〉

期	営業収益	営業利益
第112期 第2四半期	1,278	△0
第113期 第2四半期	1,549	67

※記載金額は億円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要 (令和5年9月30日現在)

設 立 昭和19年6月 (前身の奈良軌道株式会社は明治43年9月)
資 本 金 126,476百万円

役員 (令和5年9月30日現在)

代表取締役会長 小 林 哲 也
代表取締役社長 都 司 尚
取 締 役 専務執行役員 若 井 敬
専務執行役員 原 史 郎
取 締 役 常務執行役員 林 信
常務執行役員 松 本 昭 彦
常務執行役員 笠 松 宏 行
取 締 役 米 田 昭 正
(社外取締役) 柳 正 憲
(社外取締役) 片 山 登 志 子
(社外取締役) 長 岡 孝
(社外取締役) 三 笠 裕 司
監 査 役 (常 勤) 埴 田 均
西 崎 一
監 査 役 (社外監査役) 前 田 雅 弘
(社外監査役) 鈴 木 一 水
(社外監査役) 井 上 美 智 子

株式の状況 (令和5年9月30日現在)

1. 発行可能株式総数 500,000,000 株
2. 発行済株式の総数 190,662,061 株
3. 株主数 215,433 名

株式事務のご案内

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基 準 日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 なお、中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日といたします。
株主名簿管理人／ 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL. 0120-094-777 (通話料無料) ※「郵送物の発送と返戻」、「支払期間経過後の配当金」 および「特別口座」につきましては、上記連絡先 にお問い合わせください。 特別口座に関する手続書類につきましては、 下記の方法でもご請求いただけます。 ● インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufig.jp/daikou/
公 告 方 法	電子公告 https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子 公告による公告をすることができない場合は、日本 経済新聞に掲載して行います。

株主優待のご案内

毎年3月31日、9月30日を基準日として、株主の皆様に対し、ご所有の株式数に応じて次のとおり優待を行っております。

乗車券、乗車証

下表の基準により発行いたします。

ご所有株式数	近畿日本鉄道線 沿線招待乗車券	株主優待 乗車券	株主優待乗車証
	近鉄電車全線 (葛城山ロープウェイを除く。) に1枚1人片道通用		持参人は誰でも利用でき、近鉄 電車全線(葛城山ロープウェイ を除く。)および近鉄バス全線 (一部路線を除く。)に通用
100株以上 1,000株未満	4枚	—	—
1,000株以上 2,000株未満	4枚	4枚	—
2,000株以上 3,000株未満	4枚	8枚	—
3,000株以上 4,000株未満	4枚	12枚	—
4,000株以上 5,100株未満	4枚	16枚	—
5,100株以上 15,000株未満	4枚	—	1枚
15,000株以上 30,000株未満	4枚	—	2枚
30,000株以上 50,000株未満	4枚	—	3枚
50,000株以上 100,000株未満	4枚	—	4枚
100,000株以上 1,000,000株未満	4枚	—	5枚
1,000,000株以上	4枚	—	10枚

※特急列車をご利用の場合は、別に特急券をお買い求めください。

株主様ご優待券

100株以上ご所有の株主様に対し、近鉄グループ施設などのご優待券を一律1冊交付いたします。

発送時期と有効期間

	3月31日現在の株主様		9月30日現在の株主様	
	発送時期	有効期間	発送時期	有効期間
近畿日本鉄道線沿線招待乗車券 株 主 様 ご 優 待 券	6月下旬	到着後 12月31日まで	12月上旬	到着後 7月31日まで
株 主 優 待 乗 車 券	5月20日頃	到着後 11月30日まで	11月20日頃	到着後 5月31日まで
株 主 優 待 乗 車 証	5月20日頃	6月1日から 11月30日まで	11月20日頃	12月1日から 5月31日まで

※株主様ご優待券の有効期間は、ご優待によって上記と異なる場合がございます。

特別口座に当社株式をご所有の株主様へ

平成21年1月に実施された株券電子化に伴い、それまでに証券会社等に預託されなかった株式は、当社が三菱UFJ信託銀行株式会社に開設した「特別口座」において管理しております。**「特別口座」では、証券市場において株式を売買できないなどの制約があります**ので、次のお手続をお勧めいたします。

①証券会社等の口座への振替

「特別口座」にご所有の株式を証券会社等に開設された口座に振り替えるお手続です。なお、証券会社等に口座をお持ちでない場合は、あらかじめ証券会社等に口座を開設していただく必要があります。

②単元未満株式の買取請求

「特別口座」にご所有の単元未満株式を、市場価格にて当社に売却 (買取請求) するお手続です。

単元未満株式の買増請求・買取請求のご案内

■単元未満株式の買増し

株主様がご持ちの単元未満株式と併せて1単元 (100株) となる数の株式を、当社が市場価格にて株主様に売却 (株主様にとっては買増し) いたします。



■単元未満株式の買取り

株主様がご持ちの単元未満株式を、当社が市場価格にて買取りいたします。



〈お問い合わせ先〉

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL. 0120-094-777 (通話料無料)
※特別口座に当社株式をご所有の株主様のマイナンバーのお届けにつき
ましても、上記のお問い合わせ先にご連絡ください。
※証券会社等の口座に単元未満株式をご所有の株主様は、お取引口座の
ある証券会社等へお申し出ください。